

自然食品の店



エコマルシェ

エコマル通信

2007年10月号

10 OCTOBER



く

お買い得セール

お味噌「おふくろ自慢」甘口(500g)  
通常価格 ¥ 4 5 6 セール価格 ¥ 3 9 8

# 店長 見聞録



フードマイレージ。最近よく耳にするので知っている人も多いことと思う。食べ物の運ばれてきた距離のことだ。生産地と消費地が遠くなればなるほど、フードマイレージが大きくなる。この値はその食べ物重量×距離で表される。

この値、大きくなればなるほどよくない遠いところから、いっぱい運ぶというところは、それに関わるエネルギーもより多く必要となるのだ。そして我が国、日本はフードマイレージ総量が世界中で群を抜いてトップ！そしてご存知の通り自給率も三九パーセントとシリ貧。こりゃひどい。致し方ないでは済まされないこの現実。

やっぱり一人一人が、地産地消を常に念頭においてお買い物しなければいけないですね。江戸の頃は鎖国もしていたのでしっかりと地産地消だったのでしょ。うが、明治になると輸入も増え、

東京の極集中も加速されたのでしよう。明治のベストセラー小説「家村井弦斎」はそんな時代に「成るべく場所に近いものを食べることがよい」、すでに地産地消が大事だということの警鐘をしている。彼は小説の印税で広大な土地を買い、野菜、果樹を栽培し、鶏を飼っていたそう。

うちも弦斎を見習って、お店の利益で広大な土地でも...といきたいのですが、まずは百平米の千葉県野田市の自家菜園から「Eco」や「こころまじょう」。

Ecoでは野菜はもちろんんだが、加工品もなるべく国産のもの、縁あるもの、共感できる作り手のものを選びたい。お互い、近いところのものだと、お互い頻りに顔も見られるので、商売的にも気持ちがいい。

特に近いところでは、「大桃豆腐さん」と「こんがりパンや」さんが自宅から自転車五分、味噌の糀屋さんや肉製品のぐるめくにくひろさんは店から車で十五〜二十分。これだけ近いと、環境にも懐にもやさしいですね。

by 深野弘之 エコマルシェの代表(店長)。

エコマルシェで取扱っている商品は

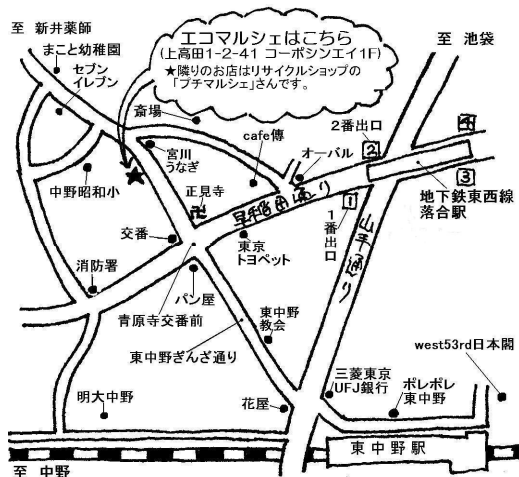
野菜、米、調味料、乾物、肉製品などの食品、洗剤などのエコロジー雑貨や書籍、そして安心な素材を使い、丁寧に作ったオリジナルの焼き菓子など厳選して扱っております。ぜひお気軽にお立ち寄り下さい！

〒164-0002

中野区上高田1-2-41 コーポ シエイフ  
Tel / Fax: 03-3369-1856

E-mail: ecomarche@mbh.nifty.com  
WEB: http://ecomarche.jp

営業時間: 月～土 10:30～18:00  
定休 日曜 祝日



地下鉄東西線落合駅出口1,2より徒歩5分  
JR 総武線 / 都営地下鉄大江戸線  
東中野駅西口より徒歩6分

魚屋くりちゃんの 魚市 開催

日時: 10月20日(土) 10時位～12時(売切れ迄)

今回の予定商品のご案内をお店に用意しておきますので、お気軽にお声をおかけ下さい。あとブログにもアップしますので、そちらも参照のほど。



上高田オーガニック市 10月27(土)、28(日)開催です！

(野菜、天然酵母パン、フェアトレード雑貨etc、楽しいものをたくさんご用意します)  
エコマルシェ店舗と隣の店舗を使って、おいしいもの、フェアトレードなものがたくさんイベントを行います。エコマルだけではなく、魚屋のくりちゃん他、仲間たちとの共同イベントになります。詳細は店頭チラシやエコマルシェのWEB・ブログでご確認いただけますと幸いです。どうぞ期待！！

エコマル・ブログ見てね

エコマルシェのブログ、好評更新中。アドレスは  
<http://ecomarche.cocolog-nifty.com/blog/> です。

BLOG